

話題のひろば

＜Ⅱ＞

TAKASHO YOUTH CHOIR (鷹匠青少年合唱団) メルボルン国際 音楽祭に参加



左上 合唱団の渡豪を激励するマクケブオーストラリア総領事。左中 挨拶をする橋健団長。左下 合唱団指揮者矢野恵一郎氏
右上 鷹匠ユース・クワイアーのスタッフを紹介する日豪協会古沢事務局長。右下 見事な歌のハーモニーを披露する合唱団。

国際音楽祭オーストラリア・メルボルン・ユース・ミュージック・フェスティバルに参加する鷹匠青少年合唱団の結団式と壮行会が七月三日(火)午後六時より生田神社会館で開催された。渡豪する合唱団全員が、生田神社神殿にて加藤隆久権宮司のお抜きを受け旅行の安全と無事を祈願。引続き結団式と壮行会が行われた。

まず、日豪協会会長兼松正さんが挨拶この度の壮挙を激励し、日豪協会事務局長の古沢肇子さんが渡豪合唱団のスタッフを紹介。引続きユース・クワイアー団長の橋健さんが合唱団全員を舞台にあげて、市民有識者による後援会やライオンズクラブの後援に感謝して謝辞が述べられた。

来賓として出席された、マクケブオーストラリア総領事が「この合唱団の渡豪こそ素晴らしい文化交流の実りが期待出来る。そして、渡豪される若い人の人生にとっても大きな収穫を得ることが出来るだろう」とスピーチ。

指揮者として同行する矢野恵一郎教諭は「心のハーモニーを世界の人々に聞かせたい」と挨拶。会場の団員の父母や後援会のメンバー約二百人の大きな拍手を受け、団員により合唱、組曲「筑後川」など九曲が歌われ、素晴らしいハーモニーを披露した。

大丸神戸店に 「福祉の店」誕生

橋本 明△社団法人「家庭義護促進協会」事務局長▽

大丸神戸店の六階に「福祉の店」がオープンしていることはまだあまり知られていない。この店は六月にできたばかりで、もとのスポーツ用品売場の12平方メートルの広さを大丸側に無償提供してもらってできたもので、運営し



大丸神戸店6階にオープンした「福祉の店」

ているのは社会福祉法人の「くすのき会」（松山博文理事長）である。

くすのき会は、心身障害者が「ひとり歩きのできる人間」をめざして次々と施設の建設をすすめており、昭和36年に精神薄弱児収容施設「神戸学園」、46年に18才以上の知恵おくれで、雇用されることの難しい人たちに農園芸、家庭科、縫製などを教える授産施設「播磨園」、さらに、52年には成人の知恵おくれの人たちに生活に必要な生活指導や職能指導などをする更生施設「ひふみ園」を開設してきた。

ところが昨年の夏、神戸学園の職員や子どもたちの命の泉ともいべき井戸水が枯れかかり、百名近い人間の生活を何とか支えていくために、約一年間水道局まで車で水を買いにいくという事態が続いた。こうした学園の窮状が新聞やラジオでとりあげられ、神戸YMCAのつくし会のボランティアたちが中心となって募金活動も始められ、三宮センター街、元町駅前、などで父兄や職員による街頭募金も行なわれ、市内のいろんな団体や市民からずいぶん多くの寄金や励ましの声が寄せられた。一方、新たな深井戸の建設のために五月からボーリングが始められ、八月下旬から再び命の泉が湧き出てくるようになり、職員や子どもたちはホッとすると同時に、水飢饉によって数え切れないほどの多くの人たちの善意の泉に触れることができた。

学園の危機を救うことによって生まれた市民の善意の

輪をもっと結集して具体的な活動に結びつけていこう、として生まれたのが「くすのき会後援会」（会長竹馬準之助）であり、この後援会の活動の一つが六月に開設された「福祉の店」の構想でもあったのである。

学園では今までは知恵遅れの子どもたちが心をこめて



火・木曜日には療育相談もしています

能指導のために心をこめて作った手芸品や木工品を常時展示し、販売できるような常設店があれば、子どもたちにとっても作品をつくる喜びや励みがどんなに大きくなることだろう、と関係者が考えていた時、大丸神戸店の中山義文店長がこの話を聞き、三月に店内の改装をし

作りあげ

た手づく

り品は、

毎年五月

の母の日

に学園で

開かれる

親善バザ

ーで販売

しており

一般の市

民の目に

触れるこ

とはあま

りなかつ

た。しか

し、施設

の建設が

次々とす

すめられ

一五〇人

あまりの

入所者が

訓練や職

た時に店のコーナーを提供することになった。百貨店が売り場の一角を無償で提供し、売り上げはすべて子どもたちの福祉のために役立てようというような例はあまりないようである。

くすのき会はこの「福祉の店」の趣旨を三つ考えている。

一つは、障害者の施設を地域の人たちに知ってもらうため、この店を施設と地域社会の交流の場として利用してほしい、ということ。

二つめは、障害児をもって家庭で悩んでいる人たちの相談に応じたい、ということ。そのために毎週、火・木曜日（午前10：30～12：00）はこの店で療育相談を実施している。

三つめは、今まで施設だけで考えられていた障害児の問題を社会の責任として一人一人が暖かい目で見守って下さるよう、この店を拠点として啓蒙をしていきたい、ということ。

六階の売り場の一角にあるこの店を訪れてみると、まず、「センスのいい、かわいらしい店」という感じをうける。学園の子どもたちや職員、ボランティアたちがつくった手芸品約六百点あまりがカラフルに並んでいる。百円のぬいぐるみから一万円の文化刺しゅうに至るまでみなそれぞれ作品をつくった人たちの気持がにじみでているようなものばかりで、値段も市価よりグンと安い。大丸側も新聞の折込み広告にこのコーナーを紹介し、PRに力を入れている。

せっかく多くの人の善意と協力で生まれた福祉の店も利用者が少なくてはその趣旨が十分に生かせなくなる。大丸を訪れた人は、もし時間があれば六階のこのコーナーにも足を向けてほしい、と思う。

★「福祉の店」及び後援会についてのお問い合わせは左記へどうぞ。

「社会福祉法人くすのき会後援会」

事務局〒650 神戸市生田区神戸港地方口一里山の一五〇神戸学園内
TEL（〇七八）三四一・八四九九



暑中お見舞い申しあげます



★KOBÉ HIGH CLASS SHOPS GROUP

・パリーシューズ・インテリア
クロス

清水 俊夫

トアロード 391-1781
生田筋 331-5983

・パリの服飾大使館
装苑

藤井 まつ子

大丸前店 331-7550
本社メーカー部門 881-0907
センタープラザ店 331-2038

・レストラン

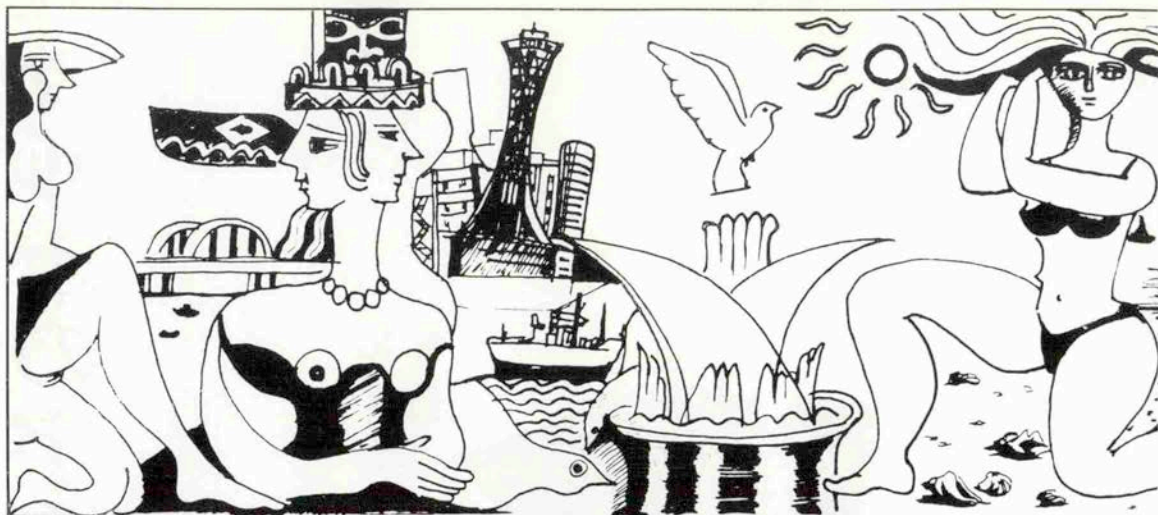
ニュー・トーカー

元町店/大丸山側 391-4511
さんちか店/三宮地下街 391-5069
イタリコ/三宮地下街 391-5069
さんプラザ屋上ビヤガーデン 332-0934

・結納儀式用品

遠藤福寿堂

神戸市長田区菅原通四丁目一
575-2251代



■絵／高崎研一郎(二紀会委員) 温かい色調と夢のある空間を描かれる高崎研一郎氏は現在、垂水区在住。秋の二紀展、米春の生田神社での個展にむけて常に上昇気流を描きながら制作に打ち込んでいらっしゃいます。

神戸のユニークな専門店でお買いものを！

・婚礼衣裳一式

中川衣裳店

東店・三宮センター街東入る
☎331-7524・5333
西店・兵庫区上沢通五丁目一四
☎521-0680・0700

・フランス菓子

ドム

三宮本店 ☎391-5481
岡本店 ☎452-7841
さんちか店 ☎391-4879
千里山店 ☎(06)871-3479

・家具・インテリア

メブル不二屋

神戸店・トアロード ☎391-0535 吉田 俊夫
大阪店・梅田北阪急ビル ☎06373-0521

・きものの粋

みよしや

神戸・大丸前本店 ☎331-3388 瀧 秀昭
大阪店 ☎(06)345-9584
姫路店 ☎(0792)23-1221
サンミヨシヤ ☎332-5316

・和洋菓子・喫茶

神戸月屋堂

本社・元町3丁目 ☎321-5555 吉山 進

神戸発のニット便り

タルホの宇宙

市野木 江充子 (ニットデザイナー)



星? 花火?

「あんな花火みたいな星があるだろうか」
「さあ……」
ラメ入りピンクのパンツに、ピンクのブラウス。濃いピンクの星が偏み込まれている。



銀河からの手紙

「I'm alighting for the top of a mountain with a scarlet cap on my head」
細い糸の手編みのショールに、上から色がグラデーションに変わるワンピース。

月光密造者

「人家の露台で月の光で酒を醸造する連中があるという」
黒のシースルーなハーレムパンツとブラウス



THE MOON MAN

「ロマンスタールの夜景に昇った月の中から人が出てきて……」
それぞれ白と黒のパンタロンスーツ。比較的固いニット地。

THE WEDDING CEREMONY

「パチン! 花嫁が消えたしおれたゴム風船が床に落ちた」
エンディングのウェディングドレス。白のパンタロンスーツ。



ではグッドナイト！ お寝みなさい
今晚のあなたの夢はいつもと違うでしょう

六月にトアロードのつき当たり、外国人倶楽部で稲垣足穂著「一千一秒物語」をテーマに開いた市野木さんのコレクシヨンのフィナーレのナレーシヨンである。月、星、箒星など足穂の世界のイメージからの作品。

タルホの作品をどう捕えて、このショウを考えられたのですか。

「透明感、醒めたユーモア。クールなシテイ感覚。そういうところが、これから私が作っていきたくて考えていたニットによく合うんです。タルホをテーマにしたショウは今回から始めたのですが、これからも続けていきたいと思っています」

タルホは神戸、特にトアロードに縁のあった人ですが、市野木さんのアトリエもトアロードですね。

「生まれたのが北野町です。神戸生まれ神戸育ちだからとてもトアロードに憧れていたんです。アトリエを捜す時もトアロード以外は捜そうとも思わなかった。今でも下からトアロードを登ってくと、ほっとしますよ」

ニットのデザインを始められて何年目ですか。

「二十年になります。仕事にする前からニットは好きでしたが、今でもちゃんと覚えている昭和三十三年（笑）秦万紀子さんのショウを初めて見た時の感激！これこそ私の捜していたものだって。全くあつと思つてはつと思つ

た（笑）んです。そして万紀子先生の白南風社で勉強しておりました。だから万紀子先生が亡くなられた時はすごく迷いました。そんな時に秦砂丘さんの講義を聞いてまたまた、はつ、あつ！つて（笑）。万紀子先生のエスプリに砂丘さんの個性の強いオリジナリティが加わって、本物の「一流」でした」

ニットのどこに魅かれていらつしやいますか。

「自由さですね。着た時の自由さ、作る方からいうと糸から作るのですから素材の色、形の自由さ。カチツとしたスーツ類は、そういうニットの性質を考えるとニットで作る必要ないと思うんです」

そういうニットの柔い自由さが、市野木さんの作品を女っぽいものにしていてるんですね。

「目指しているのは格調のある女っぽさです。ニットのオートクチュールの歴史は、まだ長くないんです。そんな点で着る人にも納得していただけて自分も納得できるものをまずは創りたいわ」

今回のショウでは、今まで以上に色に神戸らしさが見うけられたように思いますか。

「神戸の色、明るい色が私のオリジナリティだと思うようになりしました。だからずっと神戸で仕事をしていくつもりですし、ショウも神戸で開きたい。そしてできれば、神戸発ファッション便りなんて具合にどんどん作っていきなすね」

ショウが終わったあとの市野木さんのアトリエは、キラキラ輝く作品群で、まさしくタルホの世界であった。

（右頁の写真はすべて6月のショウより）

トアロードのアトリエで。市野木さん

市野木ニッティングスタジオ
生田区北長狭通2-181-1 華蘭ビル
電話 078-(331)-6739

ジョイント自由広場・第5弾



まるで ゲームのように

松田道弘

<奇術研究家>

麻雀のゲームにズブの初心者が一入加わって

「こいつはまだ役を覚えてないんで、一翻なしでも和らせてやってくれよ」などといわれたのではどんな寛容な人だってゲンナリします。

ゲームにはルールが不可欠のものです。それは子供の遊戯と大人の知的競技とを峻別するものです。

インベーター・ゲームが一九七九年にこれほど爆発的な流行をみせたのも、そこにゲームのルールが厳存するからでしょう。

オカルト映画がグロなだけでなくちっとも面白くないのはそこに論理的なルールが存在せず、知的興奮度が皆無だからです。「侵略者テーマ」というのは、インベーター・ゲーム・ブームがおこるずっと前から、SFの重要な分野のひとつでした。

才人フレドレック・ブラウンの「七三光年の妖怪」という長篇SFがあります。

主役は七三光年彼方の遊星から地球へやってきた一個

Sabotage



の知性体です。この怪物——知性体はカメラの甲羅のような本体の中に保護されています。知性体は地球上のあらゆる生物にとりついて、その五感を支配できるのですが、のりうつることができず、その宿主が眠っているときに限られます。宿主が死ぬと知性体は本体の中にもどってしまいます。

知性体はその時々自分に都合のいい動物につきつきとりついて、たとえば自分の本体を犬にくわえさせて洞穴にかくしたあと、その犬をハイウェイの車の下にとびこませて「自殺」させるといったことができます。この瞬間知性体は洞穴の中の本体にかえります。また知性体の行動範囲——のりうつれる移動範囲は7マイルが限度です。まるでプロレスの悪役のように、ゲームのルールをきちんと守りながら行動する宇宙からの侵略者と、この知性体の行動ルールの解明にのりだした科学者との一騎打がみものです。知性体の最終目的は優秀な頭脳をもつこの科学者にとりついて、母国へのロケット装置をつくらせることです。眠ってしまえばのりうつられることを知った科学者が手をかえ品をかえ襲撃をくりかえす知性体に森の中の小舎にとじこめられて孤立してしまいます。まるでゲームのようになりくりひろげられるすさまじい不眠不休の攻防戦が、この作品のクライマックスになっています。

外国の映画や小説は、しばしばゲームのルールがストーリーの中で大きな役割を果たします。

弁護士ベリイ・メイスンの法廷斗争も、法則というルールをめぐる完全なグラフとカウンター・グラフのゲームです。

刑事コロンボはまるで犯人とのチェス・ゲームを楽しんでいるみたいです。

外国の戦争映画のまるでスポーツ・マンガのようなタ

FUN AND GAMES

with Mike Atkinson



「Who is it, dear?」
Mike Atkinson
コルディッツ・ゲーム中の夜の訪問者

ツチと、日本のスポーツ・マンガのどこか戦争映画を連想させるような悲壮感とはひどく対称的です。

捕虜収容所を扱った映画をみても、外国映画では収容所側と捕虜の間で、脱走というリスクを賭けた一種のゲームをやりとりしているような雰囲気さえ感じられます。古いところでは「大いなる幻影」のピエール・フレネのフランス将校とシュトロハイムのドイツ貴族の宿命的な対立もそうでした。ビリー・ワイルダー監督の「第十七捕虜収容所」は、さらにその中で犯人さがしゲームのおまけまでであるという徹底したお遊び映画でした。

「大脱走」のステイブ・マックキーンもシンティナティ・キッドが、収容所側を相手にボーカールをやっているようなぐあいです。イギリス人のゲーム好きはまた格別です。「コルディッツ城からの脱出」は第二次大戦中の有名な実話ですがゲームの国イギリスでは、この集団大脱走事件をボードゲーム化して「エスケープ・フロム・コルディッツ」という名の盤上ゲームを売り出しています。ナチが収容所に使っていたコルディッツ城の平面見

Rope



取図がそのままゲーム盤になっています。ゲームはナチ側と連合軍側にわかれ、きめられた時間内に何人の捕虜を脱出させるかを競うゲームです。(ナチ側の目的は脱出をはばむことです。)

とにかく何でもゲームになってしまおうのです。

謎のバーミューダ海城は日本でも何年前に大ベストセラーになりましたが「バーミューダトライアングル」というボード・ゲームまでちゃんとあるのです。盤上をサイコロの目に従って動かしていくプラスチックの船がこれまた盤上を不規則に動く暗雲の形をした模型の下に入りこむと姿がみえなくなってしまうというのです(もちろんマグネット仕掛なのですが)これも英国製のゲームです。

「インバージョン・トゥ・ナリタ・エアポート(成田空港への侵入)」なんて名前のゲームを日本で作ろうとすれば、良識派からも頗る買収するのは目にみえています。

国情の差はどうしようもないようです。たかがゲームではないかという発言にはふつう軽い軽蔑のひびきがこめられています。ゲームだからこそ必死でそれにうちこむ人もいます。ゲームという言葉が本当の意味で日本語に定着するのはもうすこしひまがかりそうです。

まるでわが家のように

ジョイントを愛する若者たちへ、ジョイントはジョーニングライフの提唱だけでなく情報交換や仲間づくりの場となるよう、企画をわんさか山盛りにして君たちの来店を待っています。気軽にそして元気よくジョイントクラブの会員になって下さい。勿論、様々な特典があります。詳しくは2Fカウンターまで。

三宮ジョイント

TEL078(391)0819

堺口ジョイント

TEL06(427)4401

千葉ジョイント

千葉市新宿2丁目7番30号

ダイエー千葉店3F

ジョーニングライフ・ストア・ジョイント

jjoint
JEANING LIFE
三宮・ジョイント
〒650神戸市生田区三宮町1丁目3番地



<19>

東京の夜と マンハッタン の夜

淀川 長治 / 映画評論家

私はパーティが駄目なのでめったに行かない。呑めないからである。ところが昨晩は私のつとめていた「映画の友」の社主だった橋氏が亡くなられて十三年目を迎えたのでその集いが催された。

栗島すみ子さんに久しぶりで逢う。若いので感心する。「ホホホ、あたし二〇〇まで生きますわよ。」木下恵介監督はこんどの映画がやっと撮影を終ったばかり。

こんどは社会的な材料で楽しみたい。あの「日本の悲劇」(同監督の一九二八年作)を思い出す。「息子が理由もなく殺されたその親の話なんでしょう。いい材料じゃないの」「ええ、見てくださいよ。」ところでこの台本を黒沢明に送った。すると「つまらないね、だって」と木下監督ケラケラと笑った。「あなた、テレビ、若いねエ」と急に私をおおまじめな顔で木下監督が見つめるのでこっちは片手で顔をかくしてしまふ。そこへ長谷川一夫さんが近づいてきた。「ジョン・ウエイン死じやったですな」「あんたより、たった一つ上なの……あなたはまだ現役バリバリ、あんたは……えらい人ねエ」「これでまだ舞台でラヴ・シーンやったり」「バケモノね」と私たちはからかった。さすが目ハナダチは美しい。木下恵介監督が「あなたのは(稚児の剣法)から拝見していますよ。あれはあたしの少年のころでした」とすると長谷川一夫、「まあ」と肩をすぼめて恐縮して恥づかしがる「稚児の剣法」は昭和二年の彼の第一回主演作品。「ジョン・ウエイン」は一五四本の出演作品を残しましたが長谷

川一夫さんは今日までにいったい何本くらい」「そうね、三〇〇本をこえちゃつてると思う。」こちららびつくりして木下監督と思わず叫声をあげた。ジョン・ウエインが初めてエキストラで出たのが一九二八年の「マザー・マクリー」そして長谷川一夫が初めて主演した「稚児の剣法」は一九二七年。なんとまあ。

ジョン・ウエイン……。私はニューヨークで彼の死を知った。アメリカの六月十一日の夜のテレビで知った。その夜寝ていると夜なかの一時にホテルに東京から電話がかかってきて、ついに夜明けまでに通信社とテレビ局と新聞社あわせて七人からの質問と感想の電話のかかりづめだった。最後は夜明けの五時まえ。大阪からだった。「あなたのジョン・ウエインさんのベスト・テンは何でつしやるか」「そないいうても作品が多すぎて、あんたそこにジョン・ウエインの作品表ありまっか」「ありまっせ」「ほな、一本一本くちで云うてみて」「よろしうす」そして一本一本聞きながら「ああ、それ」「ああ、それ」と十本をたちまちあげてみた。「どうもおおきに」「そやけど、あんた今なんじや思てはりまんの」「アサの七時とちがいまっか」「アホいいなはん、まだ五時でっせ、こっちはねむとて」「えらいスンマヘン。ほなオオキニ。」

ニューヨークのマンハッタンのウォーウィック・ホテルの二十八階の窓のカーテンはもはや夜明のうすあか

り。

ニューヨークではミュージカルを二本と芝居を一本見た。芝居は昨年からロングランの「ドラキュラ」。四十五丁目のマーティン・ベック劇場。その晩も大入りだった。舞台のセット・デザインと衣裳がいい。コウモリがサーッと窓から家の中へとびこんで再び窓の外へとび去る趣向が面白い。コウモリがとび去ると必ずドラキュラが現

▲スィーニー・タッドのアンジェラ・ランズベリー



キ切り死体を一階へ通じる穴へ落す。一階のパイ屋の婆さんはその死体の肉でミートパイを作って売る。この床屋がレン・カリイウ。階下のババアがアンジェラ・ランズベリー。音楽もいいし、この時代色もいい。グロテスク美術。

もうひとつは昭和五年に映画にもなったジグフェルドのエディ・キャンターのヒット舞台「フツピー」の再演。こんどはチャールズ・レポールという「フィニアン」の虹」に出ていた男優が巧みにエディ・キャンターのスタイルをまねていた。一九二八年にジグフェル



▶ドラキュラのラウル・ジュリア
(マーティン・ベック劇場で)
▲フツピーのチャールズ・レポール

われるのだ。ラウル・ジュリアのドラキュラのカッコがいい。カーテン・コールではみんなと一緒にコウモリも舞台の上をとびまわった。一冊のノートを横にしたくらいのおおきなコウモリである。

ミュージカルは八個のトニー賞をとった「スィーニー・タッド。フリート街の悪魔の理髪師」。これはステイヴン・ソンドハイム作詞作曲、ハロルド・プリンス演出。まさに第一級だ。一八四七年ロンドン初上演というクラシックである。橋の下の二階建ての家のその二階が床屋で一階がパイ屋。二階の床屋は殺人鬼で客のヒゲを剃るところでキラと光るカミソリで客の咽喉をカ

ドでヒットしたこのガス・カーン作詞ウォルター・ドナルドマン作曲のなんとも懐かしい「フツピー」を今日のマンハッタン第五十二丁目のアンタ劇場で見ようとは。「スィーニー・タッド」は五十一丁目のユリス劇場。いい劇場だ。

とにかくマンハッタン第五十二の劇場が夜の八時半いっせいに開幕だ。そのこうふんが楽しく嬉しく胸をわくつかす。

女体百景

オーディオオの女

細川

たぐす
董〆文とえ／哲学者〆

女性に、根っからのオーディオマニアはいない。

五十何年間私はオーディオのメカニクに興味をもった女は一人、音に興味をもった女は数人と、出会っただけだ。しかし、例外もある。

オーディオマニアの旦那が生きている間は、リスニングルームへ遊びに来る旦那のオーディオ狂の友人達は彼女にとっていわば敵か仇のように思えてならなかった。

「もういい加減にお帰りになって下さい」と彼女は何度かどなりつけた。

夫は、勤めから帰って来るなりリスニングルームへ入ってしまふ。そのリスニングルームも、長女の結婚の時

「いつそのこと、結婚資金を借りようか？」と、旦那がいうのを少しでもいい嫁入り仕度をしてやりたい夫の娘孝行と喜んでいたら、何のことはない、娘のために余分に借りた結婚資金で、彼はリスニングルームを喜々と完成して、勤務以外はこもり切りなのである。

ここをこうすれば、あそこをあすれば、……と、こまねズミのようにリスニングルームをはい廻って、沢山のスピーカーの間を太い針金をもって時間を忘れて配線している夫と友人の姿を見ていると、いい歳をしてと思えば、まったく情なくなつて来て、早く帰って下さい、

などといったになってしまうのだ。

確かに、同じレコードでも指揮者が変われば、こんな演奏が違ふということ、必死で分つてもらおうと、夫

は彼女に教えてくれようとしているらしいが、なかなか、そんな微妙な違いはむづかしくて分らない。

「このスピーカーではだめだ」

「その点、こちらのスピーカーを付け加えると違いがよくなるようになる」

などと、スピーカーは増える一方。

アンプも、次々と変つて行く。外国へ行つても買ってくるのはレコードやスピーカーばかり。

リスニングルームにたまつていくレコードを見るたびに、スピーカーの山を見るたびに、このお金を家計の方に廻してくれたらどんなに生活が豊かになるだろう、と思うと彼女は涙が出て来て、ついぐちの一つも旦那にいたくなつた。

あんまり彼女がやかましくいうもんだから、聞き手にパーやクラブのなじみのホステスをリスニングルームへ連れこんでレコードを聞かせて

「いい音だわ」

「まあ、スゴイ装置ね」

などと、おせじをいつてもらいながら、ブランドーの水割りなど、うれしそうに一晚で一本ぐらいあける始末。

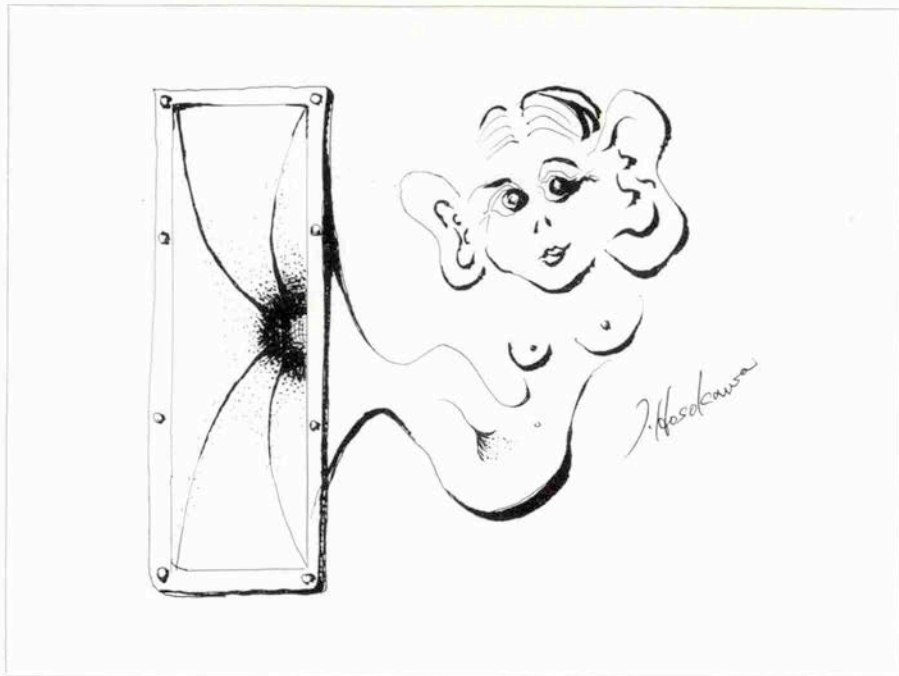
おまけに最近、

「もう仕事をするのがいやになった。これからは本を書いて音楽評論家として生きたい」

なんてことを、平気というようになって彼女を困らせる。商売をほったらかして、レコード評論家になろうというなんて。

ああ、オーディオは男をこんなにも狂わせるものなのか！彼女も嫌いでない音楽だが。

商売を捨ててまで、オーディオ評論家になるとまでいわれては、あいた口がふさがらなくて、



「おやrinaさい」とはいえなかった。

しかし、そんな夫に先立たれてしまった今となっては「もっとやさしくしておいてあげたらよかったと、つく

づく思います」

と彼女は告白する。

未亡人になってから、彼女は夫のよく聞いていたレコードを、夫の愛用していた名器でよく聞くようになった。

「今日わ。フロイドドリブのパンを買って来ましたのでおすそわけです」

とパンを手土産に、彼女を今訪ねてくれるのは、かつて夫とリスニングルームをこまねズミのように徹夜で走り廻っていた夫の友人だった。

彼女は夫を病気で失ったが、彼は妻を生きたまま失っていた。オーディオに凝りすぎて妻君に逃げられたのである。夫がなくなつて以後、皮肉にも親しく訪ねてくれるのは、あれほど彼女にいやみをいわれ、毛嫌いされていたオーディオマニアだったとは！

「女一人、住んでられる所へお伺いして近所がうるさいことありませんか？御迷惑じゃありませんか？」

と、来る前にいつも彼は電話で念を押してくる。

仲々の紳士ぶりだ。

「いえ、ちつともそんなことございませんわ」と、彼女は心はずませて彼の来訪を心待ちしている自分を最近発見した。彼にさそわれて彼のオーディオを試聴に行くこともある。だから彼と並んでレコードを聞く回数も増えた。

「装置が大がかりなわりに、小さい音ですね」と彼女は彼の装置の前で思った通りをいう。

「音楽というものは、静かなものです」と彼。ジャンジャン鳴る金属的な音よりも、鳴るべき音だけが鳴る静けさの意味が、最近、彼女にもよく分つて来た。

彼女は、もう立派なオーディオの女である。

ぴっと・いん



★神戸の潮の香りをのせて
キャプテン・ドレック

生田新道、KCBビル5
Fに洒落た若い人向きのパ
ブ、キャプテン・ドレック
がオープン。店内は壁面も



オーナーの小姫雛子さん

テーブルも、インテリア全
てが豪華な船内のムード。
その中で、気軽に和風、中
華、欧風のお食事と一緒に
飲んでくださいという趣向
が、若い人の人気をよんで
いる。

ディスプレイされている
船具やルームアクセサリー
も販売されている。

小集会用の別室も利用で
き、ミナト神戸が味わえる
楽しいパブだ。 生田区北長狭
通1丁目37KCBビル5F 電話39
210487 5PM/11AM

★レフトアローンOPEN
7月7日夜、昔屋に新し
いジャズの店「レフトアロ
ーン」がオープンした。

オープニングは、宮本直
介クインテットのレフトア
ローンの演奏で始ったが、
途中からタミー高杉のボー
カルも入り、雰囲気盛り
上げた。また、14・15両日
にはゲストにウィスリー
(前田憲男+猪俣猛+荒川
康男)を迎え、快いジャズ
サウンドとお酒とで、素敵
な夜のひとときだった。



宮本直介5の演奏

黒と白を基調にしたモダ
ンでシンブルなインテリア
のファッショナブルな「レ
フトアローン」は神戸っ子

の話題を呼んでいる。

8月のライブ(6・30/10・30)
12日(日) 森宏トリオ m.c千円
17日(金) 18日(土) HOT SUM
MERコンサート 森山浩二(V.O.)&
藤井貞泰トリオ m.c千円(ワ
ンオールドブル・ドリング付)
25日(土) マル・レコードコンサ
ートパートII チャージなし
26日(日) 藤井貞泰(ピアノ)+宮
本直介(ベース)+中山正治(ドラ
ム)m.c千二百円
11・00AM/11・00PM
芦屋市平田町1-38 カサグランデ
芦屋 電話0797(34)0385

★アンリシャルバンティエ
VSハイジ

神戸のケーク狂たちも、
どっちがおいしいか決めか



ハイジの前田社長も、1点獲得

ねるアンリとハイジ。その
決着をつけよう...というわ
けでもないが、7月13日の
金曜日(よりによつてまあ)
住吉でアンリVSハイジの
野球の試合が行なわれた。
先攻はハイジから。1回
の表ハイジは6点獲得。2
回の裏で1点アンリも入れ
たものの3回はまたもやハ
イジの追加得点。7対1と
いう圧勝で前半を終え、あ
わやと思いきや、結局試合
終了時は7対7の引き分け
やっぱり勝負はつかなか
ったよう。次回に賭ける両
チームであります。

●神戸うまいもん
とドリンキング

料亭

花くま 落

生田区花隈町

電話38210181

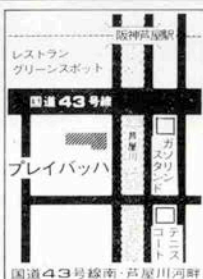
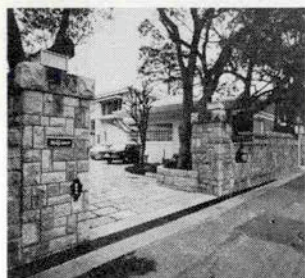
「花隈の料亭」などとい
う、ちよつとやそこらで
味わえない味処。そのお
料理を気軽にというので
そこの地下に、花隈の
料亭「落」が和物業の店
を出した。

笹簾、煮物、あえ物な
ど、落の料理場で毎朝作
ったものを運んでくるの
だから、落の味そのもの
である。味を落とすわけ



にはいれないが、値段も
料亭並みの高さをつける
わけにはいかないし」と
は半田料理長の悩み。本
格料亭の味を安くで味わ
れるのは、いずれにして
も我々には大歓迎。夕方
には、家族に買って帰る
父親で賑わっている。ま
た2、3日毎に置いてい
る品目の変わるのも嬉し
い。

心なごむゆとりの一刻に ゴージャスな雰囲気



LOUNGE & RESTAURANT

PLAY BACK
プレイバック

芦屋市平田町1の3 PHONE 0797 (31) 3339 (代)

●原宿店/☎03(406)3339代 ●六本木店/☎03(478)3339代

■パーティーへのお誘い

パーティーの為のスペースを設けました。日時・曜日を開かず
ご予約を承っておりますので申し付けください。

■お食事は、材料を吟味したフランス料理をベースに香り豊
かなお飲みものを準備いたしております。

■プライスはお1人様5000円より

暑中お見舞い申しあげます
おかげさまで10周年を迎えました
今後ともよろしく願いいたします



ウエザーコート

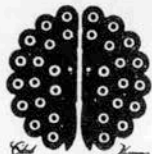
大野 政子

神戸市生田区下山手通2丁目7-1 KSMビル1F

(生田新道旧農業会館東隣)

TEL (078) 391-5959

暑中お見舞い申し上げます



CLUB 小万

岩本 起代子

神戸市生田区中山手通1丁目114-1 (東門前)

☎ 391-0638・4386

今宵もまた
明るくモダンな CHISATO で



千 STAND 里
CHISATO

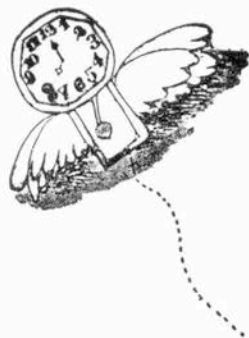
阪本 千里

神戸市生田区下山手通2丁目7-1 KSMビル1F

TEL (078) 331-4730

5:00PM~0:00AM 日曜・祭日休

神戸百店会
だより



★南の島でひろった輝きミ
キモト新作コレクション

79ミキモト夏の特別展示
会が6月21・22日宝塚ホテ
ルすみの間に於て開催さ
れた。テーマは「波の下の
南十字星」。南洋真珠黒蝶貝
真珠、アコヤ真珠、ダイヤ



界もトロピカルな雰囲気か
いっぱい。

★アメリカから神戸へ
大きくて甘いさくらんぼ

「黄色いさくらんぼ」じ
やない「真赤な、真赤な」
アメリカンチェリーフェア
が7月6・8日、センター
街のケーサールンベルの
店頭で行なわれた。アメリ
カはシアトルの近くにある
ヤキマ、ウェナツチで生産
されたチェリーは大粒で糖
度が22度（山形産のさくら
んぼは糖度17度位だからと



可愛いマスコットガールをやってきて...

モンド、サファイア、ルビ
ー、キヤツアイ、ヒスイ
などを素材に個性豊かなデ
ザインが新鮮。ペンダント、
イヤリング、ブローチ、リ
ング、ステイックピンなど
多彩な作品が一堂に展示さ
れ、南の海の潮騒が聞こえ、
南十字星の輝きを思わせる
ようなさわやかな逸品揃い
だった。この夏、宝石の世

つても甘い。日本航空D
C8チャーター便で送られ

てきたチェリー、神戸にお
目見えするのは残念なこと
に7月初めから中頃まで。
また来年をお楽しみに。(主
催/ベル、MVM商事)

★サノへから豪華なショウ
をプレゼント

クレージュ、タルラッジ
ドロテビス、アルマーニ、
ミュリエルそして日本に初
公開のグラトウと息を飲む
豪華なパリ&イタリアファ
ッションが、9月18日(火)
大阪ロイヤルホテル山楽の
間に勢揃いします。その名



アルマーニの現代的で精
緻な感覚にあふれる服た
ちも、もち論登場する

も「Guardille+1」(カド
リールプラスワン)。マヌ

カンたちの動きに、洗練さ
れたファッショに、大人
の輝きを見るそのショウに
舶来洋品の老舗サノへから
神戸っ子愛読者の方々をご
招待いたします。ショウタ
イムは午後3時、6時の二
回。ご希望の時間を添えて
元町一番街のヌーベルサノ
へ(TEL321-171
0)または月刊神戸っ子サ
ノへ係までお申し込み下さ
い。

●ショップトビックス

★きもの工芸 ちんがら屋の第52
回秋の珍珍会が9月13日から18日
までセンター街本店一、二階サロ
ンにて開催。ぜひご覧ください。

★昭和21年11月1日に開店して以
来、気軽に西洋料理を味わえる店
として人気のハナワグレルが、移
転のため7月21日から一時閉店。
創業24周年をむかえて11月2日元
町3丁目新築予定の「バルパロ
レ」の三階に新装オープン。

★UCC夏のコーヒーフェアをご
紹介。アイスコーヒー商品500円
お買上げごとに「100%PURE」
シール1枚をさしあげます。4枚
集めてUCCコーヒーパスールま
たはUCCカフェメルカードにお
持ちください。店頭にてアイスコ
ヒージョッキをプレゼント。8
月31日まで。お早めね。

★恒例、田崎真珠の展示会。79タ
サキ新作コレクションが9月13日
・15日大阪ロイヤルホテルに於て
9月18日・20日神戸オリエンタル
ホテルに於て開催されます。尚、
今年は田崎真珠創立25周年のため
盛りだくさんの企画が用意されて
います。詳細は次号にてお知らせ
いたします。ご期待ください。

★フレッシュな女の子ディアン・
マリンがマスコットガールでお
なじみのパンのカスカードより新
製品ができました。「ゴールドファ
ッションブレッド」はよりすく
つた高たん白質の小麦粉を使い、長
時間醗酵によって昔ながらの手づ
くりで焼きあげてとっても美味し
いんです。2食分20円。

★風月堂より「アルバカス」が
新発売。小さくて可愛いアイスキ
ャンデーでお洒落な神戸っ子に大
好評。バイン、オレンジ、おぐら
の3種類で1個25円。風見鶏のス
テイクがイデです。

★呉服のみよしや秋の特別創作発
表会が9月11日オリエンタルホテ
ル2F大ホールにて開催。「辻が
花」と加賀友禅五人装、NHKで
放映された話題の「大島鶴」を展
示保持ご希望の方は〒650生田区三
宮町三、みよしや本店企画係まで
要請で。 331-3338